

平泉文化セミナー 第45回例会

平泉文化研究センターでは、東アジアにおける総合的「平泉学」の構築を図るための一環として、平泉文化セミナーを定期的に関催しております。

今回は、第45回例会として下記により開催しますので、ふるってご参加ください。参加費は無料です。

中尊寺古代ハスの発熱現象

岩手大学 農学部 教授
同平泉文化研究センター兼務教員

伊藤 菊一氏

要旨：一般に植物には発熱能力はなく、その体温は外気温とともに変動すると考えられている。しかしながら、驚くべきことに、ある種の植物は積極的に発熱し、その体温を外気温よりも有意に上昇させる能力を持つことが知られている。このような発熱する植物としては、早春に花を咲かせるザゼンソウが良く知られているが、我が国にも自生するハスの発熱はこれまで多くの人々に見逃されてきたユニークな生命現象である。本講演では、近年の我々の調査により明らかとなった中尊寺古代ハスの発熱現象について解説するとともに、平泉文化研究における生命科学の貢献の可能性について議論したい。

平成30年10月30日(火) 17:00～18:30

岩手大学教育学部1号館2階E21講義室

【本件に関する問い合わせ先】 岩手大学平泉文化研究センター事務局

〒020-8550 盛岡市上田三丁目18-33 019-621-6529 E-mail ryukaiu@iwate-u.ac.jp